

 **COI** 京都 Univ.
活力ある生涯のためのLast 5Xイノベーション拠点

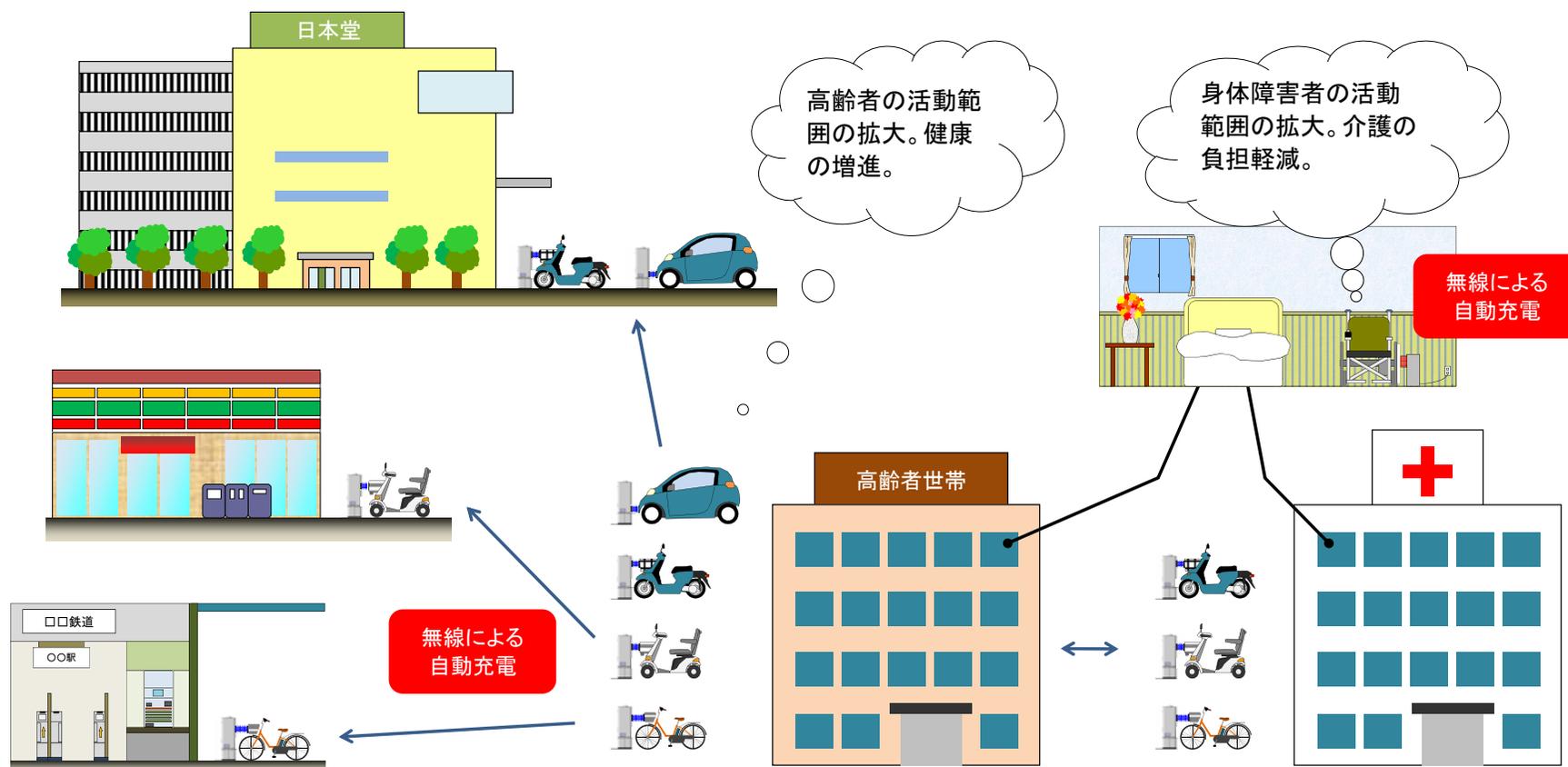
「電動車両向け無線送電システムの開発」 社会実証実験の概要

2017年3月7日

京都大学COI拠点

1. 開発の目的

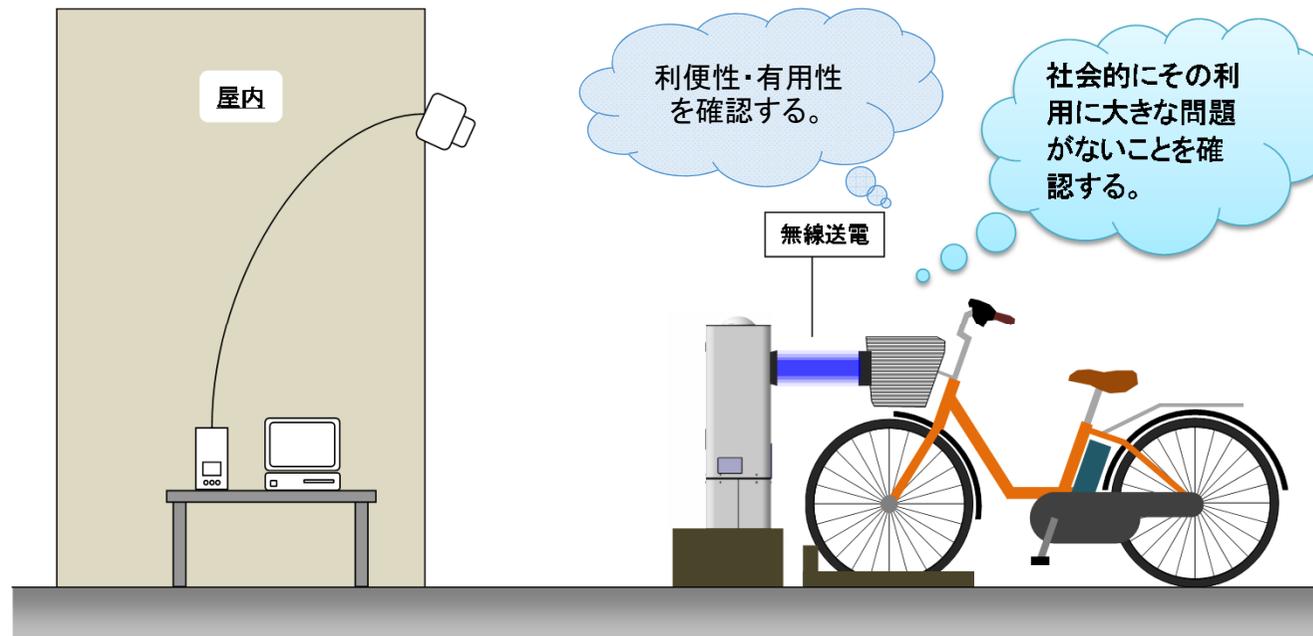
本研究開発の目的は、電動車いす、高齢者向けパーソナルモビリティ、医療現場の補助ロボットなどへのマイクロ波方式の無線送電システムを開発し、身体障害者や高齢者がこれらを、安全かつ不便なく利用することを可能にすることです。



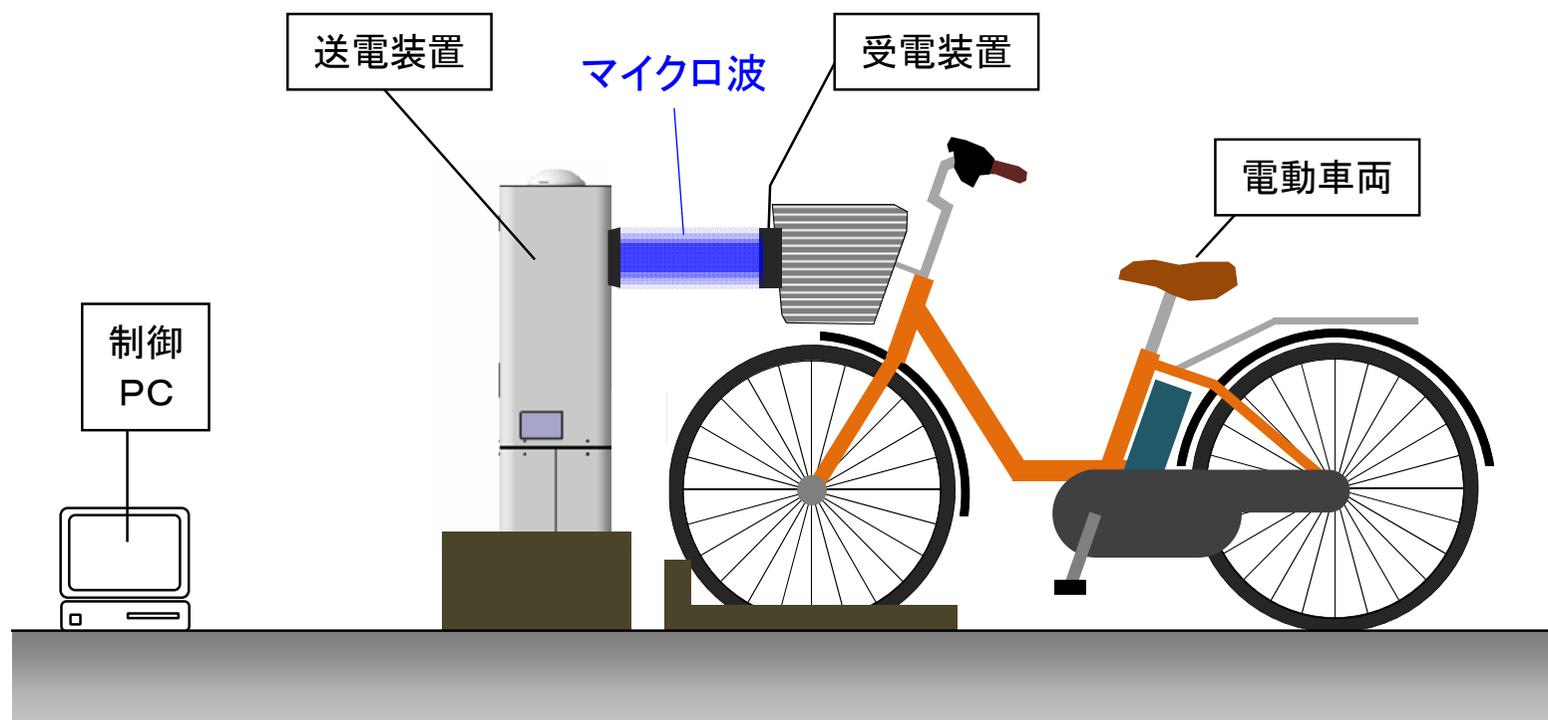
2. 社会実証実験の目的

電動車両向け無線送電システムについては、既に大学構内などでのテスト走行まで実施済みであり、運用に際して大きな問題がないことまで確認しております。

今回は社会実証実験を通して、本システムの利便性・有用性の確認とその利用に社会的に大きな問題がないことの確認を行います。

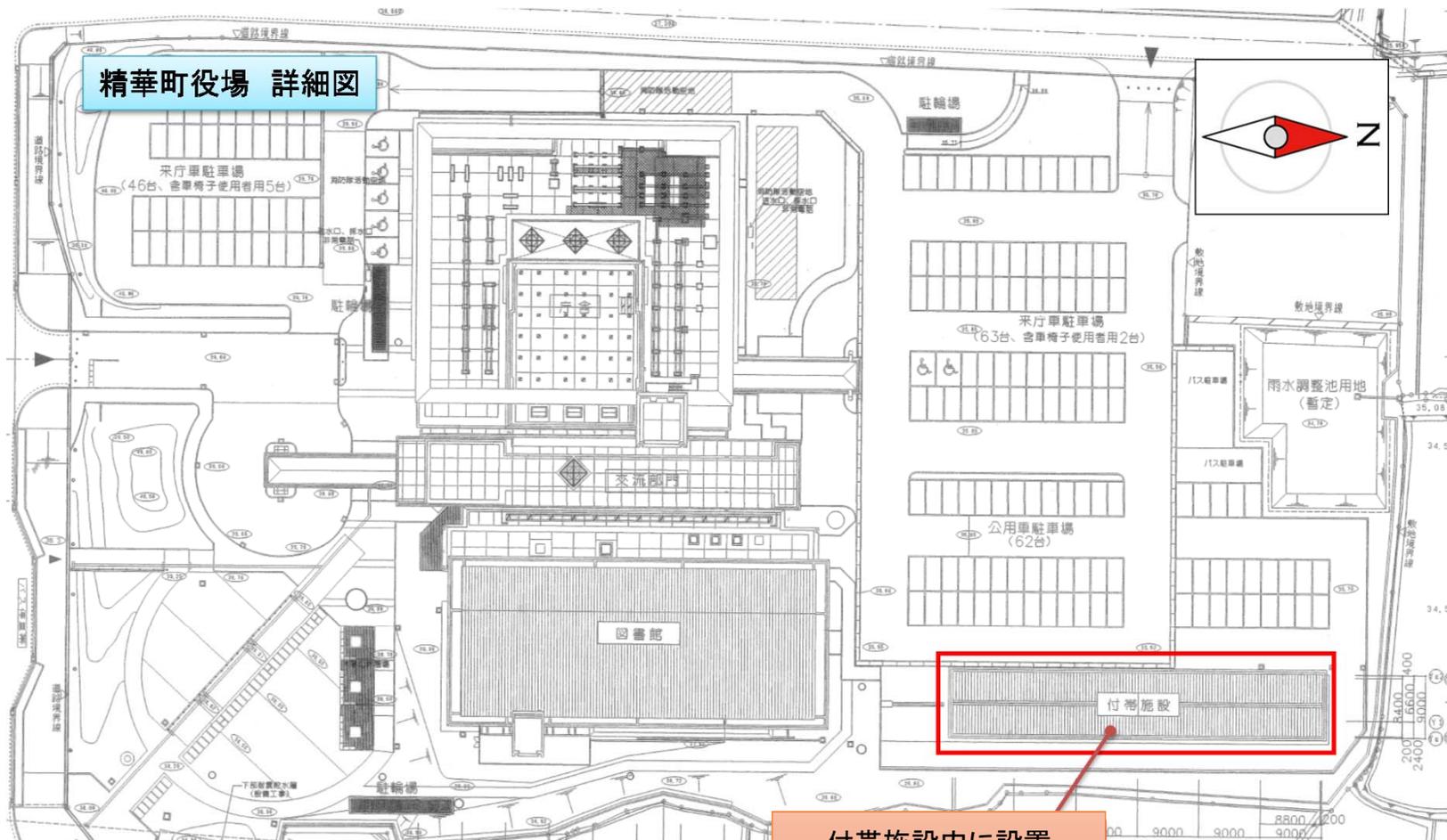


3. 実験装置（基本構成）



4. 実験実施場所

精華町役場 ((京都府相楽郡精華町大字南稻八妻小字北尻70))



5. 実験写真



実験設置場所(精華町役場公用車車庫)



実験設備全容



実験設備近影

6. 実験の概要

実験開始日	2017年3月8日(水)
実施場所	京都府相楽郡精華町 精華町役場 (設置場所は公用車車庫)
実施主体	京都大学 (モニタリング、管理は、株式会社翔エンジニアリング)
実験協力者	精華町役場 職員
実験内容	2.45GHzのマイクロ波を送電装置より100W送電して、 電動アシスト自転車のかご部に設置した受電装置により 電波を電気に変換して充電し、公用車に準拠して使用。